

会議開催結果概要書

1 審議会等の名称	市立岸和田市民病院地域医療支援委員会
2 開催日時	令和元年8月8日（木）午後2時から午後2時40分まで
3 開催場所	市立岸和田市民病院 3階講堂（前）
4 公開・非公開の別	（ <input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 非公開 ）
5 非公開理由 （非公開の場合のみ）	
6 出席者	委員 10名、事務局 11名、その他（ ） 名
7 傍聴人数 （公開の場合のみ）	0名
8 議題及び審議概要	<p>【議事概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 開会 委員長より挨拶がなされた。 事務局より前回会議での委員からの質問や提案についての対応を報告。 <ul style="list-style-type: none"> 登録医への図書利用案内を地域連携ニュース 7月号にて周知。 外来受付前の身長体重計の表示を一部隠すことで、通りすがりの方には見えないようにした。 非常用電源については、対応協議中。 案件(1) 地域医療支援病院業務報告について平成 31 年 4 月から令和元年 6 月の実績について事務局より説明。 <p>委員長：本報告についてご意見ご質問はないか。 委員：患者相談の実績を上げられているが、どのような内容に対応しているのか。 事務局：主に退院支援、在宅支援、転院に関する相談に対応している。 委員：地域医療支援病院ということで、各診療所間での紹介・逆紹介について問題点は無いのか。 事務局：大きな問題は起こっていない。在宅に繋ぐ場合や診療所へ逆紹介する場合も大きなトラブルにならずに、患者さんのご意向を確認しながらご紹介することが出来ていると思っている。 委員：具体的に言えば、診療情報共有料を医科と歯科の間でお互い算定しながら、患者さんの状況を把握するために照会できる</p>

	<p>ようになっている。患者さんを挟んで、その情報がやり取りできていない状況、情報が発行されない、と言うようなことが有りえるのか。病院の医師側と歯科診療所の情報共有を、患者さんを挟まない形で上手く運用できるようにしていただければありがたいと思う。今後も問題点があれば、教えていただきたい。</p> <p>委員長：他にご意見ご質問はないか。 各委員：なし</p> <p>案件(2)市立岸和田市民病院からのご案内について 7月に開催された産婦人科講座の報告、9月に開催予定の消化器内科健康講座、10月に開催予定の糖尿病講座、1月に開催予定のリハビリテーション科市民公開講座の案内を事務局より説明。また、新聞折込による地域コミュニティー紙にて当院の案内記事を掲載していることを事務局より案内。</p> <p>委員長：本報告についてご意見ご質問はないか。 各委員：なし 委員長：ご意見なしということで、本案件を了承する。</p> <p>委員長：他にご意見ご質問はないか。 委員：「医師の働き方改革」については国も力を入れていているところであるが、6月に岸和田労働基準監督署による立入検査があり、当院も医師の時間外労働の適正化に関する是正勧告を受けた。大きな項目のひとつは、当直は時間外労働であり、当直手当ではなく超過勤務として賃金を計算する事。もうひとつは、医師の時間外労働を減らす対策を講じる事。これを受け、患者さん・ご家族への病状説明は原則勤務時間内に実施する。市民の方へ周知を行うが、ご理解とご協力を賜りたい。他地域では病状説明を時間内での対応に変更した際、スムーズに受け入れられたと聞いている。岸和田でも是非お願いしたい。また、病院医師は外来終了後に入院患者さんの診察や検査、処置、手術等を行っており、外来が長引けば、当然それ以降の予定も遅れることになり、時間外労働に繋がってしまう。この事から、急性期治療が終わり、状態が安定している患者さんについては、今まで以上に地域の先生方への逆紹介をさせていただきたい。これに関しても地域医療ニュースを通じて地域の先生方へご案内し、市民の方へもポスター等で周知を行う。ご理解とご協力を賜りたい。</p>
--	---

	<p>委員長：この件について小切院長から医師会へも説明があり、医師会として理解している。</p> <p>委員：医師の状況は分かる。ただし、患者としては、やはり病状説明の時間を融通して欲しい。</p> <p>委員：今までは個々に応じて時間外に対応してきた。それが時間外労働に繋がってしまう。時間帯の原則を作り、出来るだけ時間内での対応をお願いしたい。</p> <p>委員長：本報告についてご意見ご質問はないか。</p> <p>各委員：なし</p> <p>委員長：ご意見なしということで、本案件を了承する。</p> <p>委員長：他にご意見ご質問はないか。</p> <p>委員：7月に近畿厚生局による適時調査が行われた。病院は診療報酬の請求を行いお金をもらっている。その請求が適切であるか数年に一度調査するものである。十数年前の監査では、診療報酬請求上不正な事をしていた訳では無いが、見解の相違があり数千万の返納をしなければならなかった。今回はその様な事態にはならず、安堵している。</p> <p>委員：近畿厚生局による適時調査は、薬局の方にも入る。塗り薬では、塗る部位等詳細に調査され、処方箋に記載が無ければ薬局側から確認するように、と指導が入ったとも聞いている。その辺りの処方箋の記載方法等はどのように対応されているのか。</p> <p>委員：当院では数年前から添付部位を入力しなければならなくなったり、原則処方箋に部位は記載されている。</p> <p>委員：添付文書外の用途の使用が無いように、厳しく聞かれるようになった。問合せ等を見せて頂くが、宜しく願います。</p> <p>委員長：本報告についてご意見ご質問はないか。</p> <p>各委員：なし</p> <p>委員長：ご意見なしということで、本案件を了承する。</p> <p>委員長：他にご意見ご質問はないか。</p> <p>委員：当院の平成30年度の収支状況については、良好と聞いている。大阪府下の公立病院で、経常収支が黒字であるのは5施設、11施設は赤字である。</p> <p>委員長：状況は良く分かった。本報告についてご意見ご質問はないか。</p> <p>各委員：なし</p> <p>委員長：ご意見なしということで、本案件を了承する。</p>
--	---

	<p>委員長：他にご意見ご質問はないか。</p> <p>委員：人事について、当院の元心臓血管外科部長であり、現在近畿大学心臓血管外科准教授である医師が9月から副院長として着任される。当院在籍時に地域医療センター（現在の患者支援センター）の担当であったこともあり、9月からは地域連携担当として活動していただく予定である。</p> <p>委員長：良かったと思う。本報告についてご意見ご質問はないか。</p> <p>各委員：なし</p> <p>委員長：ご意見なしということで、本案件を了承する。</p> <p>委員長：他にご意見ご質問はないか。</p> <p>委員：胃がんステージ4で手術も出来ない方から、「調整していただいたお薬が良く効き、今はとても体調が良い。先生方に大変良くしていただいておりますとお伝え下さい。」との事である。一方で、外来に来た患者が、看護師に体温と血圧だけ測ってもらい、「午後からもう一度来てください」と言われたが、どうしても体調が優れず午後まで待てないため他病院に行ったところ、即日入院になったとも聞いた。先程働き方改革の話聞き、外来診察で午前中にたくさんの患者さんに対応しているならば仕方無いのかもしれないが、本人にとっては待つ事も辛いような状況であれば、もう少し対応をお願いできないか。</p> <p>また他病院であるが、急性胃腸炎で24時間点滴を3日程した子どもの患者に対し、その点滴を利き腕にされたためにも不便を感じた、という話を聞いた。この病院では無いことだと思うが、配慮をお願いしたい。</p> <p>委員：当院では正面玄関から来られた予約外の患者さんについて、担当の看護師が状態を確認する。その日の外来の診察予定がたくさん詰まっており、午後からの来院の案内をしたかもしれないが、原則状態が悪ければ担当科に連絡を入れることになっている。</p> <p>委員：貝塚でも同じようなことがあり、ある病院で受付時間が終了しているので受付できないといわれた市民より医師会へ相談の連絡が入り、医師会からその病院の地域連携室へ連絡を入れ、診ていただけるといったことがあった。</p>
--	---

	<p>委員長：他にご意見ご質問はないか。 各委員：なし。 委員長：その他の案件をご理解いただいたということでしょうか。 各委員：よろしい。 委員長：本案件を了承する。</p> <p>事務局：令和元年度第3回委員会は令和元年11月14日（木）に開催を予定している。</p> <p>5. 閉会</p> <p style="text-align: center;">以 上</p>
そ の 他	